

令和3年度 三行詩コンクール 1次審査通過作品

一般の部（受賞者は除く）

	学年	地区	作品
1		宇部	夕食に会話があると 家族の笑顔が見れる 再確認
2		岩国	「ってきます」「いってらっしゃい」「ただいま」「おかえり」 何気ない挨拶を毎日家族で口にする。それは 幸せの合言葉
3		岩国	皆で協力 できる事から少しずつ そして忘れず「ありがとう」
4		岩国	当たり前の事と思わず 一日一日を大切に!!
5		岩国	「ねえ、ママ今日ね…」1日の出来事を話す娘に、ママじっと見つめる。何も言わないママに気づいて「ただいま。」笑顔で「おかえり。」 我が家はいつも挨拶から。
6		岩国	今日は父の日 長男早起きして 父と釣り 3人留守番 釣果に期待
7		岩国	我が家の 末っ子 ハムスター 病気見付き 娘が早起き薬やる 姿は立派なお母さん
8		宇部	<テレビ、オフ>がきっかけで 「今日は どうだった？」と 盛り上がる会話 夕食時の毎日の日課
9		宇部	姉、兄の 軽快な音読 宿題兼、末っ子の読み聞かせ
10		宇部	毎年の母の日に子供たちがくれる手紙 「おいしいご飯を作ってくれてありがとう。いつもおこらせてごめんね。」怒ってばかりでごめん 日々を反省する大事な日
11		宇部	ちょっとでもよくなればと願うけど 幸せならばそれでいい 毎朝足に包帯を巻く
12		宇部	衣替え 大きくなった 子供服 取っておきたい懐かしきベビー服
13		宇部	叱ると口答え 大人に近づく子供たち こっそり 手紙が書いてある 「ごめんなさい、いつも ありがとう」
14		下松	恥かしながら 野球のことは よくわからないが 夢中になる息子を見ると 我を忘れて応援している。
15		山陽小野田	夕食準備開始 いつの間に 台所に来て 「何か すること ある」 やさしい言葉に 美味しい一品出来上がり
16		下関	消しゴムは 文字は消せるけど 家族の絆は消せないよ
17		下関	ってきます いってらっしゃい ただいま おかえりなさい どれだけ幸せなことか 家族の魔法のことば
18		下関	折れた向日葵に結んだ スズランテープの包帯 児童の笑顔と笑い声で 甦る命に感動と感謝!
19		下関	「おはよう」「おやすみ」「ありがとう」家族をつなぐ 愛ことば

20		下関	帰宅して、ドロボウ来た？と 思う部屋 元気が1番 言い聞かす私
21		下関	子供と一緒に 親も成長。かけがえのない時間をありがとう。
22		下関	右に娘、左に息子 ぎゅうぎゅう はさまれ きゅうくつだけど これが私の幸せタイム
23		下関	コロナ禍で しばらく会ってない息子に 家族写真の写メを送る。“父さん白髪が増えたね。帰れるようになったら 帰省するね。”と返信メール。夫は後日、白髪を染めていた。
24		周南	誕生日 先に言おうとその前に 彼から 産んでくれてありがとう。
25		周南	何でもない 毎日の中で いつも ありがとうと言ってくれる娘 その笑顔と言葉で 明日も頑張れるよ ありがとう
26		周南	す～す～と 子どもの寝息が 私の 一番の子守唄
27		光	娘3歳、怒って怒っていたばかりのあの時 足もとで不安げな彼女を抱きあげたら 私の背中を「トントン、トントン」今は寝た時こっそり「トントン返し」ありがとう。
28		光	いつぞや 朝方 布団を掛けてくれた 我が娘、ありがとう うれしくてあたたかくて 二度寝をしてしまいました
29		防府	子どもの登校時間 「いってきます」「いってらっしゃい」の挨拶と共にタッチやハグして お互いに元気をもらう日々
30		美祢	使いすぎ スマホの画面にロックかけ 解除されるは 子供の心
31		山口	コロナ禍の生活の中で改めて気付いたよ。前より もっと家族のきずなが深くなる。
32		山口	あのね、聞いてと今日一日をつぶやき 目を見て「おやすみ」翌朝にっこり「おはよう」
33		山口	何をしても 父の帰宅は必ず玄関でお出迎え 子供たちから父への大好きと感謝の気持ち
34		山口	人の役に立ちたいと、腰まで髪を伸ばしたわが息子 いつか だれかを笑顔にすると 息子と一緒に髪贈る
35		山口	スキップを しながら 帰宅する 我が息子に ほほえむ 親
36		山口	“パパ、ママ今日もおしごと がんばりました” 子供から もらう 手紙に 明日もがんばろうと心温まる私たち
37		山口	喧嘩して 妹なんて 大っ嫌い と言うけれど 家族の似顔絵、みんな笑顔だね
38		山口	「パパと結婚したい」と言う娘たち 嬉しそうなパパ 娘よ どうか5年後も同じ気持ちでいてあげてね
39		山口	人間関係で悩んでいる私に、「ママの魅力にその人は まだ 気付いてないだけだよ」と息子から諭され 成長したなあ。今、母は感無量です。